

PRESS RELEASE

平成 28 年 6 月 17 日

各 位

住信 SBI ネット銀行株式会社

中国の電子決済サービス最大手 Alipay とのサービス利用契約締結について

住信 SBI ネット銀行株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:円山法昭、以下「住信 SBI ネット銀行」という)と、中国・蚂蚁金融服务集団(本社:中国浙江省、社長:彭 蕾、以下「ANT FINANCIAL」という)傘下の電子決済サービス支付宝(Alipay)は、電子決済サービス支付宝(以下、「アリペイ」という)に係るサービス利用契約の締結に合意しましたので、お知らせいたします。

住信 SBI ネット銀行は、今回の提携により、アリペイを利用して、更なる金融サービス充実に向けて、個人事業主や中小法人のお客さまのニーズに応じた新サービス開発を推進してまいります。詳細は今後両社にて協議の上決定してまいります。

【ANT FINANCIAL 及びアリペイについて】

2014 年に設立された ANT FINANCIAL は、2004 年から中国にて開始した EC 決済サービスのアリペイを中核ビジネスとしています。

アリペイは、世界で最も大きい決済プラットフォームとして、4.5 億人以上のユーザーが利用しています。オンライン決済の他に、スマートフォンに BARCODE・QR コードを表示させるリアル店舗向けの対面決済サービス等、中国本土の70万の加盟店および、海外の6万の加盟店で利用されています。中国国内のモバイル決済市場の70%以上のマーケットシェアを持っており、一日の平均取扱件数は1.5 億件を超えています。

住信 SBI ネット銀行は、お客さまに常にご利用いただける「あなたのレギュラーバンク」を目指して、更なる利便性の向上と社会の発展に寄与する新しい価値の創造につとめてまいります。

以 上